公益社団法人　愛知県理学療法士会広報誌

ぴたっ！とあいち

2016
第14号

ポートメッセなごやで開催された「ウェルフェア 2015」
（平成 27 年 5 月 21 日～ 23 日）

※詳しくは本誌にて掲載

・ご挨拶
公益社団法人　愛知県理学療法士会
代表理事　鳥山喜之

・公益事業活動紹介
・第18回国際福祉健康産業展
／ウェルフェア2015
・こどもの福祉機器展
チャレンジドフェア2015 報告
／2016 ご案内
・地域住民への健康増進支援開催！
・スポーツ障がい予防教室開催！
・地域リハビリテーション推進事業開催！

・理学療法って知っていますか？
理学療法って何だろう？

・市民公開講座　ご案内
第25回　愛知県理学療法学術大会
テーマ：ストーリー・ケアの勧め
～初期認知症高齢者から自発性を引き出すケア方法～

ピー太君とピー子ちゃん
※公益社団法人 愛知県理学療法士会
マスコット

ご挨拶

公益社団法人　愛知県理学療法士会
代表理事　鳥山喜之

ケニアで見つかった170万年前の古人類ホモ・エレクトスの骨は、病気で歩けなくなってから数カ月は生きていたことがうかがえました。肉食獣のいるサバンナでです。仲間が守って介護していたとしか考えられないことです。2万何千年か前まで生存したネアンデルタール人では右腕と左目が生まれつき不自由で40歳くらいまで生きた個体の骨が見つかっています。ネアンデルタール人には体の不自由な仲間をいたわり、世話をするのが普通だったようです（河合信和著「人類進化99の謎」文春新書）。われら現生人類以外の古人類も病人や老人をいたわり、世話をした証拠がいくつか見つかっています。

さて、わが国は少子高齢化という深刻な問題で、平成22(2010)年の日本の総人口1億2,806万人で、平成60(2048)年には1億人を割って9,913万人となり、平成72(2060)年には8,674万人になるといわれています。また、65歳以上の高齢者の割合は、平成22(2010)年現在の4人に1人から、平成47(2035)年に３人に１人を上回り、50年後の平成72(2060)年には2.5人に1人と超高齢化社会を迎えようとしています。また、「高齢者の生活と意識に関する国際比較調査」によると、「介護や福祉サービス」と「高齢者向けの住宅」を重視する人が増加。身体機能が低下して介助が必要となった場合でも、自宅に留まりたい人が７割弱もいます。その一方、大都市部での独居老人が増加、孤独死などの社会問題なども発生しています。

我々理学療法士は、急性期病院や回復期リハビリテーション病院を初め、介護老人保健施設、訪問看護ステーション、介護保険事業所から、地域医療・介護を提供する事により、「人間の生き方や社会と深く関わる」仕事をしています。また、高齢者や障害者(児)の社会参加や地域の人々がもっと元気で長生きできる社会を作れるよう、「ウェルフェア事業の参加、ヒューマンドラマ鑑賞会、風船バレーボール大会、スポーツ障害予防講座の開催、小児領域地域リハビリテーション連続講座、並びに、こどもの福祉機器展(チャレンジドフェア)」等の社会活動を行っております。

また、組織全体の職員教育として、OJT(仕事上指導)、OFF―JT(集合研修)、SDS(自己啓発)があり、一般的に「教育の3本柱」と言われ、職員の知識、技術、態度など資質向上だけでなく、地域から信頼される組織を目指す上で重要な取り組みであります。

また、地域包括ケアシステムの構築の中、リハビリテーション専門職として、地域リハビリテーションの推進、地域医療・介護の連携ならびに介護予防における理学療法士の役割は重要であると認識しております。

今後とも、理学療法が科学的根拠に基づく技術として確立し、市民の健康、病気・障害の回復、介護予防に寄与し、社会に求められるような専門職としての立場を確立していく所存であります。

第18回　国際福祉健康産業展

『ウェルフェア 2015』

国際福祉健康産業展「ウェルフェア」は高齢者や障害者の生活を支援する製品やサービスを幅広く紹介する催しであり、中部地区で最大の福祉・健康産業展として産業振興を目的に毎年ポートメッセ名古屋（名古屋市国際展示場）にて開催されています。

愛知県理学療法士会に名古屋市（名古屋国際見本市委員会）からの出展依頼を受け、5月21日（木）～5月23日（土）の3日間出展させていただきました。

ウェルフェア2015には、1日に2万人を超える来場者があり、3日間で74,379人の方が来場されました。その中で、愛知県理学療法士会の出展ブースにも3日間で1,040人の方に来ていただき、ブース内は常に賑わっていました。

出展ブースでは、「体力測定と運動・生活指導」、および「療育・健康・介護予防等の個別相談会」を実施しました。「体力測定と運動・生活指導」では、実際に柔軟性、筋力、バランス能力を測定し、その結果を基に理学療法士が現在の身体機能や、今後の運動・生活についての指導を行いました。参加された方々は真剣に体力測定に取り組まれ、指導にも熱心に耳を傾けておられました。なかには時間が足りないほどいくつもの疑問を投げかけて下さる方もみえました。「療育・健康・介護予防等の個別相談会」では、ご本人はもとよりご家族の保健・医療・福祉のことや、私たち理学療法士の職業に対することなど、ご質問いただきました。

体力測定の様子

毎年ウェルフェアに出展することで、来場される方々が健康、身体能力についての関心が強いことを実感することができます。「体力測定と運動・生活指導」に毎年参加していただける方もおられ、“毎年楽しみしている”という声もいただきました。今後も県民の皆様に貢献できるような公益・社会貢献事業等の活動を行っていきたいと考えております。

今回の企画に多くの方々のご協力、ご参加をいただきましてありがとうございました。心より御礼申し上げます。

報告

こどもの福祉機器展
～チャレンジドフェア2015～

平成27年3月7日（土）8日（日）、あいち健康プラザにて「こどもの福祉機器展～チャレンジドフェア2015～」を開催いたしました。

今回は25社の企業が参加し、車椅子、姿勢保持具、歩行器や、補助具、介護用食品、介護用リフト、マットレスなど、多くの展示品が出展されました。

本機器展も9回目を数え、2日間で約1000名の来場者がありました。こどもに特化した機器展ということで関心の高さを感じます。来場者の感想からは、直接いろいろなメーカーさんと話ができること、福祉用具が試乗・体験でき、購入の際の参考にできる、といったところが魅力となっています。

愛知県理学療法士会小児福祉部では、今後も機器展などの事業の開催を通して、子どもたちが地域の中で快適に過ごせることや、社会参加の機会が得られることに、少しでも役立てるよう努めてまいります。

来年は、3月5日（土）6日（日）に、第10回目となる「こどもの福祉機器展～チャレンジドフェア2016～」を開催する予定です。是非ご来場ください。

ご案内

こどもの福祉機器展
～チャレンジドフェア2016～

見たい！　知りたい！　試したい！

日時　平成28年 3月5日(土)・6日(日)
10:00～16:00

場所　あいち健康プラザ　プラザホール
愛知県知多郡東浦町森岡字源吾1-1
TEL 0562-82-0211

交通機関　JR大府駅西口から知多バス12分
「あいち健康プラザ」下車
知多半島道路「大府東海IC」から10分

お問い合わせ先　愛知県心身障害コロニーこばと学園
リハビリテーション科　鵜飼宏和
愛知県春日井市神屋町713－8
TEL 0568-88-0811
E-mail　hirokazu_ukai@yahoo.co.jp

地域住民への健康増進支援開催！

平成27年11月21日（土）セカンドライフフェスタ（於：半田市福祉文化会館）において、参加者の方々の体力チェック（脚力、柔軟性、バランス能力など）を行い、記録を元に運動指導・助言を行いました。本年度は、150名以上の多くの方々の体力チェックを行いました。

本事業は毎年開催しており一般の方々を対象に、体力チェックを行い、その方の体力状態に適切な運動指導を行っています。今後も県民の健康増進、健康教育に貢献できるようこのような活動を継続していきます。

スポーツ傷害予防教室開催！

地域のスポーツ選手や、指導者、保護者の方を対象にスポーツ傷害予防事業を展開しています。毎年、春夏の愛知県高校野球大会のメディカルサポートと名古屋市、春日井市、尾張旭市、長久手市、豊橋市などの各地域でその地域のニーズに沿ったテーマでスポーツ傷害予防講座を開催しています。

毎回、多くのスポーツ選手や、指導者の方々が参加され、傷害予防の知識を学び、スポーツ現場で実践できるような内容を提供しています。

地域リハビリテーション推進事業開催！

地域リハビリテーションの充実、推進を図る為、毎年地域リハビリテーション研修会を開催しています。前回は、平成27年2月7日（土）TKP名古屋栄カンファレンスセンター、「小笠原先生、一人で家で死ねますか？」というテーマで研修会を開催しました。

在宅医療に著明な小笠原文雄医師（医療法人聖徳会小笠原内科）をお招きし、「在宅での看取り」（希望死・満足死・納得死）の実際や、「在宅緩和ケア」に必要なシステム作り、地域の取り組みや在宅医療の可能性をお話し頂きました。理学療法士、作業療法士、看護師、言語聴覚士、ケアマネージャー、介護福祉士など多くの地域リハビリテーションを支えている職種が参加され活発な意見交換が行われました。

今後も、地域リハビリテーションを支える多くの方々に有用な研修会を企画していきます。

PhysicalTherapy
理学療法って知っていますか?

理学療法士とは、検査、測定評価に基づき、何らかの疾病・傷害(スポーツを含む)などに起因する機能・形態障害に対する運動療法による筋力、関節可動域、協調性といった身体機能、および温熱、水、光線、電気などの物理療法による疼痛、循環などの改善を図る治療科学です。また能力障害が残ったとき、基本的動作や日常生活活動を改善するための指導、そして社会生活を送る上で不利な要素を少なくするための福祉用具の選定や住宅改修・環境調整、在宅ケアなどが含まれます。近年では、生活習慣病の予防、コントロール、障害予防も理学療法の対象になっています。

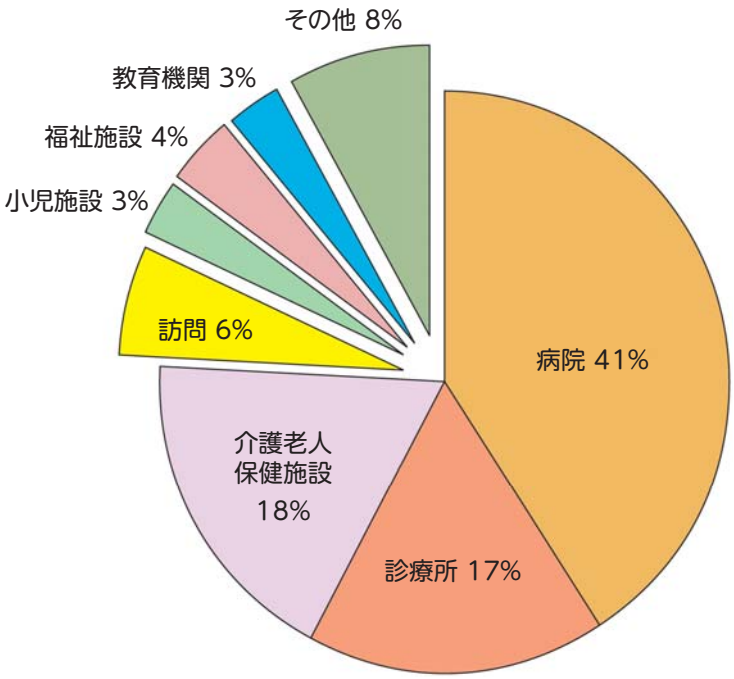
どうしたら理学療法士になれるの?

高等学校卒業(大検を含む) ▶▶ 専門学校(3年生・4年生) / 医療系大学(4年生) ▶▶ 理学療法士 **国家試験** ▶▶ **資格取得**

理学療法士はどういう所で働くの?

理学療法士の就職先は、大学病院・一般病院・老人病院・小児病院などの医療施設、老人保健施設や訪問PTなどの医療福祉中間施設、肢体不自由児施設や身体障害者福祉センターなどの福祉施設、養護学校や養成校などの教育・研究施設、行政関係、スポーツ・フィットネスなどの保健関係などです。多種多様なニーズに応えて職域も拡大しています。

介護保険サービス	通所リハビリテーション 訪問リハビリテーション 住宅改修・福祉用具のアドバイス
医療サービス	病院・診療所
保健サービス	機能訓練事業、保健センター 介護予防、療育相談
行政サービス	市町村、養護学校など
福祉サービス	障害者福祉センター 障害児(者)通所・入園施設
トータルヘルスプラン事業	健康管理、スポーツ

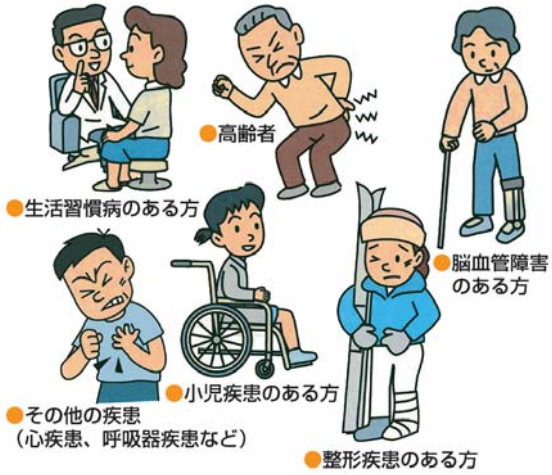


施設別理学療法士就業者数
(愛知県理学療法白書 2007年)

PhysicalTherapy

理学療法ってなんだろう?

Who 理学療法士はどんな人を診るの？



理学療法士は脳卒中・骨折・切断・高齢者・小児疾患・心臓病・呼吸疾患・糖尿病などが原因で身体を自由に動かせない障がいを持つ「すべての人」を対象としています。

リハビリテーション医学は、予防医学、治療医学に次ぐ**第3の医学**です。

リハビリテーションは、医師や看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など様々な職種と協力して行われます。

リハビリテーションチームの一員である理学療法士は、病気やケガ、寝たきりなどが原因で身体に障害を受けた人や障害の発生が予測される人に対して、医師の指示を受けて行うリハビリテーション医療の担い手です。

私たちは自らの手や体あるいは機械を使って障害の改善や予防、または現状の維持を目的に理学療法を行います。

What 理学療法士はどんな事をするの？

理学療法士は障がいを持った機能の回復を促したり、歩くことや日常生活の活動の援助を行い社会に復帰するための準備の手助けをします。

高校卒業後，厚生労働省もしくは文部科学省の定める養成校で学び、卒業時に国家試験受験資格が得られます。

「公益社団法人　日本理学療法士協会」のホームページにアクセスすると全国の養成校一覧を見ることができます。

Where 理学療法士はどんな所で働いているの？

理学療法士は病院をはじめとする医療施設や介護老人保健施設、保護センターなど様々な所で働いています。近年では、訪問リハビリテーションなどの地域で活躍している理学療法士も増えています。

ぴたっ!とあいち
2016年1月 発行
発行人 鳥山 喜之
編集 公益社団法人 愛知県理学療法士会広報部

第25回 愛知県理学療法学術大会

市民公開講座

ストーリー・ケアの勧め

～初期認知症高齢者から自発性を引き出すケア方法～

受診からグループホーム入居まで、母親をその気にさせて乗り越えた
「ストーリー・ケア」とは？講師が体験を語ります。

講師 **渡辺 哲雄** 先生
［日本福祉大学中央福祉専門学校 専任教員
NPO東濃成年後見センター 理事長
中日新聞連載「老いの風景」執筆者］

司会：**野原 聡** 先生［介護老人保健施設ハビリス 一ツ木］

主催団体事務局：特定非営利活動法人 愛知県理学療法学会

後援：愛知県／刈谷市／愛知県医師会／刈谷医師会／愛知県看護協会／愛知県作業療法士会／愛知県言語聴覚士会／愛知県社会福祉協議会／刈谷市社会福祉協議会／日本赤十字社 愛知県支部／愛知県医療法人協会／愛知県病院協会／中日新聞社

会期 **2016年3月13日(日) 13:00～14:00**

会場 **刈谷市総合文化センター 大ホール**
〒448-0858 愛知県刈谷市若松町2-104

交通のご案内
●鉄道
JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅南口よりウイングデッキ直結徒歩3分
●車
伊勢湾岸自動車道 豊明ICより約20分・豊田南ICより約25分

お車でお越しの方へ
駐車台数に限りがあります。
なるべく公共交通機関をご利用ください。

予約不要
参加費無料
どなたでもご参加いただけます。

お問合せ先
第25回愛知県理学療法学術大会 運営事務局
TEL：052-508-8510／FAX：052-508-8540 E-mail：apta25@cs-oto.com URL：http://www.cs-oto.com/apta25/

公益社団法人 愛知県理学療法士会
事務局 〒461-0001 愛知県名古屋市東区泉 1-12-35 1091 ビル9F
ホームページ http://www.aichi-pt.jp メールアドレス office@aichi-pt.jp